







ロン S ロケットは年間 4 機の打上げを目標に、射場作業の短縮に取り組んでいる。衛星の製造遅れなど、お客さまの都合で当初の打上げ延期が必要な場合でも、1 ~ 2 か月待てばフライトスイッチでき、次号機で打ち上げることで大幅な遅れを回避できるような打上げ体制を構築していく。

(2)

